

様式

委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成28年9月29日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	京都府
3. 市区町村名	宇治田原町
4. 届出番号	3
5. 独自利用事務の事例番号	94-1
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	http://

執行機関名 宇治田原町長

高齢者の医療費助成に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①事務の名称	介護保険法による保険給付の支給、地域支援事業の実施又は保険料の徴収に関する事務であって主務省令で定めるもの	宇治田原町老人医療費の支給に関する条例(昭和47年条例第23号)による事務であって規則で定めるもの(65歳以上70歳未満の老人)
②番号法別表第1の項	68	
③番号法別表第2の項	94	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		宇治田原町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例別表第1第2の項 宇治田原町老人医療費の支給に関する条例(昭和47年条例第23号)による事務であって規則で定めるもの(65歳以上70歳未満の老人)
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	介護保険法(平成九年法律第百二十三号) 第1条	宇治田原町老人医療費の支給に関する条例(昭和47年条例第23号) 第1条・第2条
⑥事務の趣旨又は目的	第一条 この法律は、加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等により要介護状態となり、入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練並びに看護及び療養上の管理その他の医療を要する者等について、これらの者が尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る給付を行うため、国民の共同連帯の理念に基づき介護保険制度を設け、その行う保険給付等に関して必要な事項を定め、もって国民の保健医療の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする。	第1条 この条例は、老人の医療費の一部を支給することにより、その心身の健康の保持をもって福祉の増進を図ることを目的とする。 第2条 65歳以上70歳未満の老人で、生活保護法(昭和25年法律第144号)による被保護者及び高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号。以下「高確法」という。)による医療を受けることができる者を除き、次の各号のいずれにも該当するものとする。
⑦独自利用事務の関連規範		宇治田原町老人医療費の支給に関する条例